

レンタカー Safety Information

レンタカーを安全にお使いいただくために

平素より弊社レンタカーをご用命いただき、誠にありがとうございます。

この度弊社では、皆さまにレンタカーをより安全にご使用いただくよう、Safety Information をお届けさせていただきます。

下記は特定の事故ではなく自動車一般の事故を前提に作成しており、皆さまの安全管理の一助となれば幸いです。

事例 1

前方不注意による追突事故



追突事故

前方不注意による追突事故。

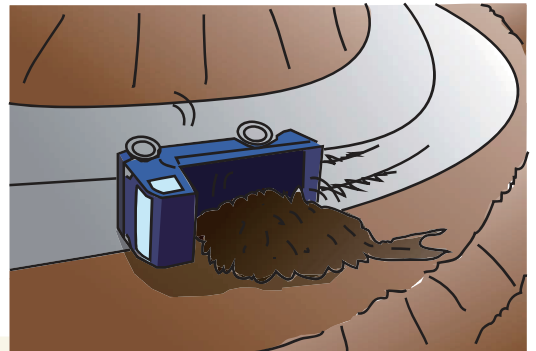
- ・運転中の携帯電話使用による注意の散漫。
- ・疲労による居眠り運転。

トラックに土砂を積みすぎ横転

事例 2

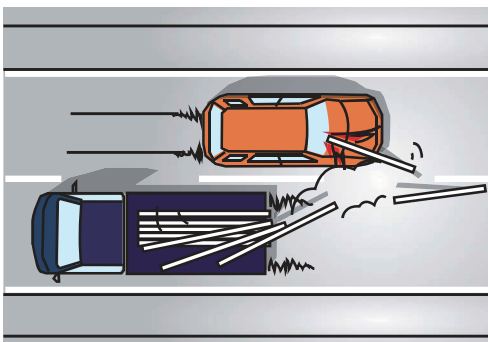
過積載

トラックの荷台に最大積載荷重を超えた土砂を積んだため、カーブ走行中に横転。



事例 3

トラックから落下した積荷が他車に直撃



積荷落下事故

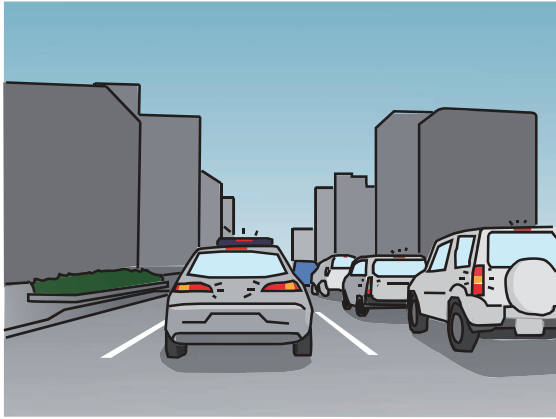
トラックから落下した積荷が、対向車線を走っていた乗用車のフロントガラスを直撃。

安全確認基本事項のお願い

- ・ 交通ルールを必ず守ってください。（法令遵守）
- ・ 各自動車の能力を超えた作業は実施できません。
- ・ 積み下ろし等は平坦な場所で行います。
- ・ 誘導者を配置し、作業者との相互合図を決定します。
- ・ 作業開始前の安全装置の機能保持をお願いします。

対策 1

追突事故は前車の停止の発見遅れが主因！



- ・ 車の流れが停滞気味の道路では、先々の状況にまで目配りをしてください。
- ・ 車が出入りする路外施設付近では、前車の減速・停止に備えてください。
- ・ 運転中の携帯電話の使用は禁止です。（法令違反）
- ・ 定期的に休憩を取ってください。

対策 2

法令を正しく理解し、車両の能力を超えた積載は厳禁。

荷主 事業者 運転者
それぞれに法律による措置があります

道路交通法

貨物自動車運送事業法

最大積載量確認

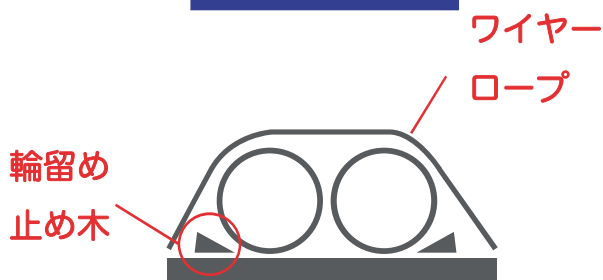
- ・ 過積載は車両の制動を悪化させ、大事故に直結する非常に危険な行為です。また、車両の重心が上方に移るため転倒リスクが高まります。
- ・ 車高制限違反は、車両の重心が上方に移ることによってバランスが悪くなり、カーブ走行や停止時の事故が多発しています。

※過積載、車高制限違反による事故は法令違反に該当し、太陽総合セーフティサービスの補償対象外となります。

対策 3

適宜、積荷のチェックを行うこと！

点検、確認！



- ・ 出発前に荷物のチェックを行ってください。輪留めや、止め木の使用や、ロープやワイヤーの点検を行ってください。
- ・ 荷崩れしやすい荷物は、走行途中にも、2～3km 走行したら、一度積載状況を確認してください。
- ・ 荷崩れの原因となる乱暴な運転はしないでください。
- ・ 積み荷が碎石の場合、荷台からこぼれ落ちる事で後続車両を破損させる恐れがあります。